

日本のコメと宮崎牛のまち

えびのよかとこマップ

えびの市は、宮崎・熊本・鹿児島3県の県境、南九州のほぼ中央に位置し、本市から隣県主要都市まで約1時間、福岡市まで約2時間30分、鹿児島空港まで約40分とアクセスは抜群です。

- 地図上のアイコン一覧
- コンビニエンスストア
 - 食品店ドラッグストア
 - ガソリンスタンド
 - 銀行
 - 学校
 - 郵便局
 - 病院
 - 歯科医院
 - 保育園・幼稚園
 - 不動産
 - 警察
 - 温泉施設

京町地区エリア

京町温泉郷

京町温泉駅

京町地区エリア

道の駅えびの

「道の駅えびの」敷地内にあるアウトドアステーション。

「えびの」のよかもんが舞ぞうい！農業さん直送の新鮮野菜や宮崎牛の販売はもちろん、えびのの食材を使用したバイキングレストランも人気です。きんかんソフトクリームがおすすです。

道の駅えびの「きんかんソフトクリーム」を召し上がれ！

えびの市定住促進サイト

えびの市の空き家情報のことなら

きゃんせ！えびの

<http://www.ebikyan.jp/>

えびの市 定住 検索

えびの市 PR 動画「忘れられない歌」

えびの市 動画 検索

利用者の声 武蔵川部屋 第67代横綱 武蔵川 光偉 様

武蔵川部屋は、これまで6回、えびの市相撲場で合宿を行っています。とてもいい施設で周辺の環境も素晴らしく、疲れた体をいやすには良い温泉もあります。また、お米やお肉もおいしく、充実した合宿をさせていただきました。今後もえびの市で、合宿を行いたいと思います。

移住者の声 えびのは自分次第で“理想の田舎暮らし”が実現できる！



- Q 移住のきっかけは何ですか？**
宮崎市に住んでいるときに、えびの市で開催されるオートバイのトライアルイベントの準備で、行き来していた時期があり、その時に「いい空き家があるらいいよ」と教えてもらいました。実は、40歳までに自分の暮らし方を見直したい気持ちがあったのと、住んでいた家が海の近くで津波が心配だなと思って、将来の事と色々考えていくうちに、「えびのに移住するのいいかもね」となったのがきっかけです。
- Q 移住をするにあたり、心配だったことは何ですか？**
空き家バンクで見つけた家を購入したけど、買った当初は状態もひどく、リフォームできるのか心配でした。さらに、湿気もひどく台所の床に穴が開いていて、他のところも確認してみたら穴だらけ。(笑)トイレもお風呂も使える状態じゃなくて、自分たちで手に負えないところは、業者さんをお願いして、自分たちでやれるところはコツコツと手を入れました。
- Q 現在、どのような暮らしをされていますか？**
起業してオンラインショップ「PACHAMAMA」を運営していて、その事業の中で動画配信（YouTube「えびのさるき」）をやっています。今までは、期限のあるような仕事をしてきたけど、今は自分のペースで「作業」して、毎日を生きているって感じ。「仕事」と言うとうまくないから、「作業」って言ってます。でないと、楽しくないから。(笑)
- Q 移住して良かった事、大変な事はありますか？**
大変だったことは思いつかない～。移住当初は、お隣に住んでいるおばあちゃんの西膳（にしもろべん）の方を聞き取れませんでしたね。(笑)あとは、お米！お米はいつも美味しいものが食べられています。
- Q これから「えびの」へ移住を考えている人に一言。**
尚洋さん）山が好き、川が好き、野外活動が好き、のんびりしたい人、お米が好き、とかにはえびの市はおすすです。特に田舎暮らしを楽しみたい人は、自分次第で「理想の田舎暮らし」が実現できると思いますよ。ぜひ「えびの市」も、移住候補地の一つとして検討してみてください。
奈己さん）えびのは宮崎県だけど、いわゆる南国イメージとはだいぶかけ離れているので、「えびの」という地名とイメージを覚えてもらいたいです。えびの高原、矢岳高原、クルソン峡など山の自然が豊かなので、山あそびが好きな人にぴったりだと思います。

移住者の声 やりたいことを声に出して相談してみることが大切です！



- Q 移住のきっかけは何ですか？**
「農業するなら宮崎県で！」という思いがあり、高鍋町の農業総合研修センターで夫婦揃って1年間研修に参加していました。研修後にどこで就農するかを考えていた時、えびの市の「イチゴ団地」の案内を見ました。実際に農協・市役所・移住支援センターの方に話を聞いた後、現地を見たりする中で、担当の方々が熱心で、ここで農業をしたいと思うようになりました。また、このような自治体で他に巡り合わなかったこともあり、迷わずにえびの市への移住を決めることができました。
- Q 移住をするにあたり、心配だったことは何ですか？**
1番は「頼る人がいない」ということ、2番は「子育てをしているので公園があるのか？」が心配でした。あと仕事の面では、イチゴハウスの面積が広くて、2人でやっていけるのか？と、色々心配はしてました。
- Q 現在、どのような暮らしをされていますか？**
毎日が仕事！イチゴが始まってから、丸1日の休みはないですね！パートさんにも手伝ってもらったようになって、土曜・日曜・祝日は、子どもを優先にする生活をしています。それでも、イチゴの時期にはバック詰めなどの作業もあるので、毎日が大忙しです。
- Q 移住してよかったこと、大変なことはありますか？**
えびの市に来て2年経ちますが、こうしてイチゴ農家として暮らしていることが、移住して良かったことです。不便な点は、お店が少ないことと公園や雨の日に遊ぶ場所がないので、子育て世代としては困りますね。
- Q “えびの”の魅力は何ですか？**
山が身近にあることが魅力です。虫を探したり楽しんでます！それと、人が優しく、みんなゆっくりのんびりなところが魅力です。
- Q これから「えびの」へ移住を考えている人に一言。**
何かやりたいことがある人は、どういことをしてみたいのか、声に出して相談してみることが大切だと思います。自分の場合は、「農業するなら宮崎県で」という思いがあり、「喜ばれる作物を作りたい」という強い思いを声に出し、相談したことで今があると思います。「やらない理由を探すより、やってみよう！」と言いたいです。